

## 穴吹学園がカムチャツカ協同組合専門学校と姉妹校提携を締結

7月9日、穴吹学園本部（高松市錦町）で、学校法人穴吹カレッジグループと、カムチャツカ協同組合専門学校（ロシア連邦カムチャツカ州ペトロパブロフスク・カムチャツキー市）とのあいだで、姉妹校としての交流協定が締結されました。

両校は今後、日本語教育のほか、観光、調理、外食経営の人材養成分野で、交流や協力を模索する予定です。

穴吹学園は、カムチャツカで日本語を学ぶ若者たちを、2006年夏にはじめて短期語学研修に受け入れました。以来13年間、毎年、カムチャツカから高松に留学生が訪れるようになり、これまでに短期留学生119名、長期留学生17名が、日本語や日本文化を学ぶことができました。

穴吹学園が、カムチャツカ州の教育機関と交流協定を結ぶのは2校めで、カムチャツカ協同組合専門学校のプロツェンコ校長が、この夏の夏期研修に参加して高松を訪問し、穴吹学園側に協定締結を呼びかけたことが、きっかけとなりました。

カムチャツカ協同組合専門学校の系列校では、現在60名の学生が日本語を学んでおり、新年度からは130名ほどに増える見込みで、カムチャツカ州内でも、最も多くの日本語履修生を抱える教育機関になっています。

協定締結の当日は、穴吹学園側から大平康喜専務理事らが出席し、プロツェンコ校長とのあいだで、具体的な交流事業について協議を行ったあと、署名式を行いました。



左：カムチャツカ協同組合専門学校  
校長 プロツェンコ T. G

右：穴吹カレッジグループ  
専務理事 大平 康喜



お問い合わせ先

穴吹学園 海外事業部

主任 百々 雅子

TEL：087-823-7700

Mail：masako-dodo@anabuki.gr.jp